



第1回学校評価アンケート



7月にご協力いただきました学校評価アンケートの結果についてお知らせいたします。集計結果は、児童・保護者ともに「よくあてはまる」と「ややあてはまる」を合わせた割合です。今年度これまでの取組を振り返り、今回の結果を参考にしながら、前期後半及び後期以降の教育活動に生かしてまいります。

【児童】

	質問項目	
1	授業の内容がよくわかる。	93.6%
2	タブレットや電子黒板を使った学習は、わかりやすい。	93.1%
3	学習中、わからないことを周りの人に聞くことができる。	89.3%
4	自分で考えたことを、友だちや先生に伝えることができる。	85.4%
5	家庭学習の習慣が身に付いている。	83.1%
6	時間があるときには本を読んでいる。	67.2%
7	相手を見てあいさつができる。	93.1%
8	人の話をよく聞くことができる。	96.1%
9	場に応じた言葉遣いができる。	92.7%
10	友だちと楽しく生活している。	97.4%
11	ほめられてうれしい、がんばろうと思ったことがある。	94.8%
12	友だちと意見を出し合い、協力して活動することは楽しい。	95.7%
13	仲間はすれや意地悪、いじめをしていない。	90.6%
14	困ったときは、先生や周りの人に相談することができる。	88.4%
15	中休みや昼休みには、外で元気に遊んでいる。	80.2%
16	交通ルールを守り、安全に登下校している。	97.8%

【保護者】

	質問項目	
1	子どもは、学習内容をよく理解している。	83.3%
2	子どもは、タブレットPCを活用した学習に意欲的に取り組んでいる。	83.4%
3	子どもは、家庭学習の習慣が身に付いている。	66.1%
4	子どもは、進んで読書に取り組んでいる。	38.3%
5	子どもは、友達や先生と楽しく学校生活を送っている。	94.0%
6	子どもは、困ったときに周りの人に相談することができる。	82.7%
7	子どもは、あいさつがよくできている。	80.6%
8	子どもは、誰に対しても、ていねいな言葉遣いできている。	70.2%
9	子どもは、人の話をよく聴くことができる。	71.1%
10	学校は、登下校指導・交通安全教室・薬物乱用防止教室・情報モラル教室等を通して、子どもたちの安心・安全を守ることに努めている。	91.6%
11	学校は、授業参観・懇談会・学校行事・各種たより（学校、学年）・HP等を通して、教育活動の様子がわかるように努めている。	96.4%
12	学校は、相談しやすい雰囲気づくりをしている。	90.8%

(保護者回収率 67.2%)



…児童・保護者とも高い項目

…児童・保護者に違いが見られる項目

アンケート項目のうち、多くの項目で肯定的な回答が見られる結果となっています。児童・保護者ともに肯定的な回答が得られている項目については、今後も継続できるよう努めてまいります。以下は、児童・保護者に違いが見られる項目についての考察です。

- 「読書への取組」については、児童・保護者ともに低い数値となっています。今後、学校生活では、定期的な学級図書の入替、読書コーナーの充実や書籍紹介の工夫、秋の読書週間のイベント等を機に、意欲を高めながら校内読書活動の推進に継続して努めていきます。
- 「人の話をよく聴くこと」については、児童96.1%と保護者71.1%と数値に開きがあります。今年度の本校グランドデザインのめざす児童の姿の一つ目に、「話をよく聞き、よく考え、よく学ぶ子」があります。「人の話をよく聴くこと」は人間関係づくりや考える力の向上にもつながります。今後も継続して指導に取り組んでまいります。ご家庭でも、話題の一つとして日頃から話し合いをしていただけると幸いです。
- 「家庭学習の習慣」については、タブレットを積極的に活用した学習や授業やテストに向け見通しをもった学習等、引き続き活用の仕方の工夫により、意欲を高めながら習慣化を図っていきたいと考えます。
- 「言葉づかい」については、時と場に応じた言葉づかいができるよう、引き続き指導してまいります。ご家庭のご協力をよろしくお願いいたします。

本校ホームページにも結果を掲載しましたのでご覧ください。アンケートへのご協力に感謝申し上げますとともに、今後も地域や保護者の皆様との連携を大切にし、より一層充実した教育活動の推進に努めてまいります。